

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
インターネットホームページ	http://www.tr.mufg.jp/
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL http://www.nozawa-kobe.co.jp 不測の事態により電子公告によることができない場合は、 日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第2部

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	お手続き・お問い合わせ先
●お取引の証券会社等の口座で管理されている 当社株式に関する配当金振込指定、単元未満 株式買取請求、住所変更等のお手続き	お取引口座を開設されている証券会社
●未受領の配当金に関するお手続き ●特別口座で管理されている当社株式に関する 配当金振込指定、単元未満株式買取請求、 住所変更等のお手続き	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)

特別口座 について

特別口座では、株式のご売却はできません。
証券会社に口座を開設いただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、
株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも
当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。

◆ この報告書についてのお問い合わせは右記までお願いいたします。 株式会社ノザワ TEL 078-333-4111



この報告書は、環境に配慮
した植物油インキを使って
印刷しています。



株主のみなさまへ

第158期 中間報告書

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで



証券コード：5237



代表取締役社長
野澤 俊也

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社グループは本年8月に創業120周年を迎えることができました。120年の長きにわたり存続することができたのはひとえに皆様のご支援の賜物と感謝いたします。

ここに第158期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)の「中間報告書」をお届けいたしますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

平成29年12月

創業120周年を迎えることができました

「アスロックNeo」発売。更なる拡販に努めてまいります

建築材料業界におきましては、建設投資は官民ともに堅調を維持しているものの、技能工不足や建設費高騰などの問題は払拭されず、依然不透明な状況が続いております。

創業120周年を迎えた本年、押出成形セメント板「アスロック」は、更なる進化を遂げ、より安全に、さらに強靱な性能を備えた高耐久性押出成形セメント板「アスロックNeo」として生まれ変わりました。独自の製造技術により諸性能を向上し、耐久性がアップしたことで高層建築の外装にも安心してご利用いただけます。同時に、独自に開発した高層専用工法「アスロックNeo-HS」を発売、高層の暴風に耐え、大地震による建物の揺れに伴うパネルの動きを半減するなどさらに安全性を高め、中低層から高層・超高層までを信頼性が高い当社オリジナル工法でご提供することが可能となりました。

新商品「アスロックNeo」と新工法「アスロックNeo-HS」で

更なる拡販に努めてまいります。

販売部門では、リブ形状パネルやエンボス系パネルなど多種多様なデザインで、工場塗装品との組み合わせでさらに意匠性が高まる「デザインパネル」、深刻な技能工不足による工期遅延問題を解消する「アスロックLS工法」並びに「工場プレ加工」の販売数量を伸ばしました。

生産部門では、NNPS(ノザワ・ニュー・プロダクション・システム)改善活動により、各工程の生産性及び品質の向上、コスト削減に取り組みました。

管理部門では、システム構築による業務効率化、安定した資材調達に取り組みました。

マインケミカル事業では、米・麦を主体とした施用効果の集積とPRにより、ミネラル肥料「マインマグ」は北海道や新潟をはじめ全国で販売数量を伸ばし、上半期過去最高数量を記録いたしました。

海外事業では、中国北京・青島地区において「アスロック」のPR効果が現れているものの、中国建設市場の停滞を受け「野澤

貿易(上海)有限公司」及び「野澤積水好施新型建材(瀋陽)有限公司」は厳しい状況で推移いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は108億29百万円(前年同期比4.0%減少)となりました。

利益面については、営業利益は14億64百万円(前年同期比5.0%減少)、経常利益は14億79百万円(前年同期比1.0%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億円(前年同期比2.5%増加)となりました。

通期の見通し

創業120周年、増収増益を目指します

当連結会計年度につきましては、売上高232億70百万円、営業利益34億10百万円、経常利益34億円、親会社株主に帰属する当期純利益23億20百万円を見込んでおります。

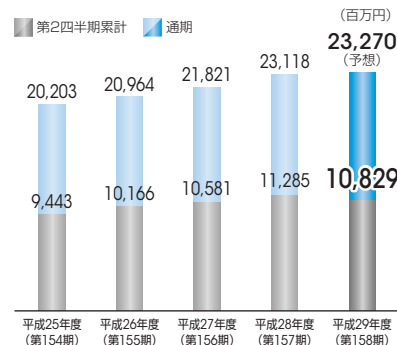
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

売上高

10,829 百万円

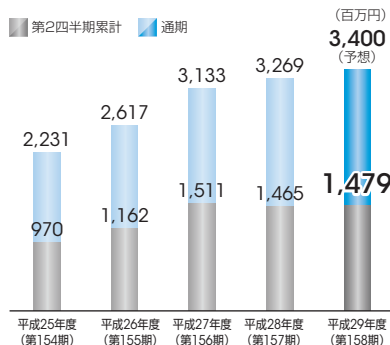
前年同期比 4.0% 減 ↓



経常利益

1,479 百万円

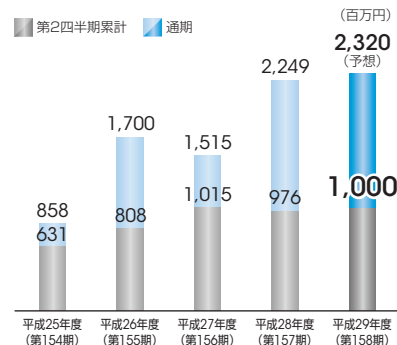
前年同期比 1.0% 増 ↑



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

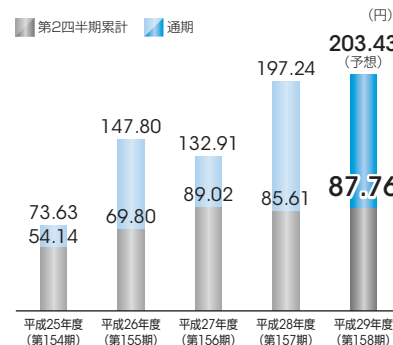
1,000 百万円

前年同期比 2.5% 増 ↑



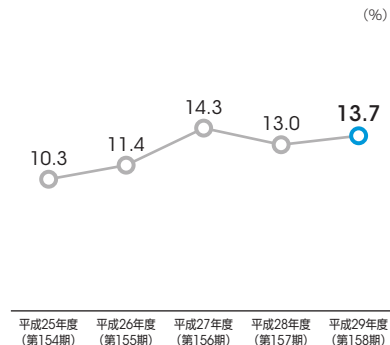
1株当たり四半期(当期)純利益

87.76 円



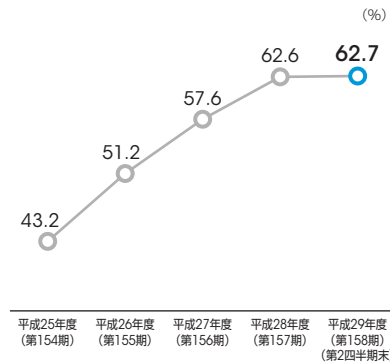
売上高経常利益率(第2四半期累計)

13.7 %



自己資本比率

62.7 %



(注) 平成28年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行いました。第154期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期(当期)純利益を算定しております。

「創業120周年は新たなスタート」 これまでの歴史や実績を礎に「や

すらぎと安心の創造」を通じて社会に貢献してまいります。

創業

1897 (明治30年)
初代・野澤幸三郎が神戸市に
野澤幸三郎商店を設立
洋藍その他の輸入を開始



1906 (明治39年)
日本で初めてスレート板の輸入を開始
1909年以降、防火材料の認定を受ける



1913 (大正2年)
スレート板の国産化を図り、
日本石綿盤製造(株)を設立
工場を神戸へ設置



1933 (昭和8年)
原料セメント自給のため、昭和セメン
ト(株)を設立 (1966年に譲渡)



1938 (昭和13年)
国内での石綿開発を目的として北海
道石綿開発を設立 (1969年閉山)



1939 (昭和14年)
上海に上海野澤スレート(株)を設立
(1945年敗戦により全施設没収)



1949 (昭和24年)
社名を
野澤石綿セメント
(株)に改称
大阪証券取引所に上場



1959 (昭和34年)
マレーシアに合弁会社マラヤン・ノザ
ワ・アスベスト・セメント(株)を設立
(後にマレックス・インダストリーズ
(株)と改称。1996年に資本撤退)



1965 (昭和40年)
播州工場を設置、スレート業界で
日本初の1万トンプレスを導入



1966 (昭和41年)
本社を浪花町15番地へ移転



1969 (昭和44年)
不燃建材のリーダー
株式会社ノザワ
社名を(株)ノザワに改称
スレート生産拠点を神戸工場から現
在の高砂工場に移設



1970 (昭和45年)
東京工場において、世界で初めて
押出成形セメント板「アスロック」の
量産化に成功



1983 (昭和58年)
NPS研究会に入会、業務改善に
取り組み、受注生産に拍車

1989 (平成元年)
本社社屋「十五番館」が国の重要文
化財に指定される



1990 (平成2年)
新本社ビル
「15番館新館」竣工



東京工場を埼玉県比企郡吉見町に
移設、埼玉工場とする



1995 (平成7年)
阪神・淡路大震災により旧神戸居留
地十五番館が倒壊



1998 (平成10年)
旧神戸居留地十五番館が国の重要文
化財として再建



埼玉工場と播州工場がISO9000認
証取得

2011 (平成23年)
上海の駐在員事務所を野澤貿易
(上海)有限公司として現地法人化
野澤積水好施新型建材(瀋陽)
有限公司を設立



2013 (平成25年)
大阪証券取引所市場第二部から
東京証券取引所市場第二部に
上場市場変更

2017 (平成29年)
創業120周年
「アスロックNeo」誕生
47年ぶりに押出成形
セメント板「アスロック」
を全面リニューアル



現場作業を大幅に軽減

高耐久クリップ

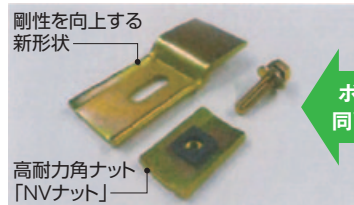
「HZクリップ(ハイパーZクリップ)」を11月に発売しました

【特許出願済・意匠登録出願済】

アスロックNeo-900の新たな専用クリップが、
建築現場の省力化を推進します

NEW

HZクリップ
(ハイパーZクリップ) セット

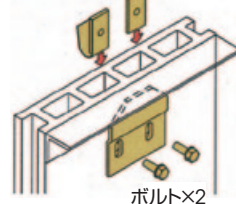


ボルト1本で
同耐力を実現

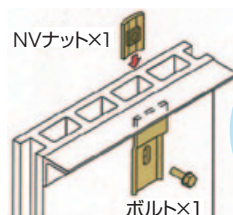
従来品



角ナット×2



ボルト×2



パネル1枚当たり
ボルトとナットが
4個削減されます!

留付け金物の設置作業を

約 $\frac{1}{2}$ に省力化!

ボルト穴位置設定が 約1/2

ボルト穴あけが 約1/2

ボルト設置が 約1/2

ボルト締付が 約1/2



建築現場の省力化が可能となる「HZクリップ」の発売により、ダイナミックな壁面構成を演出する「アスロックNeo-900シリーズ」の受注数量をさらに伸ばしてまいります。

ふらの便り

フラノ事業所が所有する遊休グラウンド(約3,000㎡)に花畑を作りました。グラウンドに隣接する国道38号線は、夏場にかけて、観光で富良野を訪れる車の往来が増えてきます。

地元商工会のご協力も得て、多くの方々に富良野の魅力をお伝えすることができるよう、取り組みを行っています。



アンジェリア(7月上旬開花)



ヒワマリ(8月上旬満開)

「国際農業資材EXPO」に出展

日本最大規模の農業総合展示会の「第7回国際農業資材EXPO」にミネラル肥料の「マインマグ」を出展いたしました。

ご来場いただいたお客様からは、作物の品質向上に期待できるとの評価をいただくなど盛況のうちに終了いたしました。



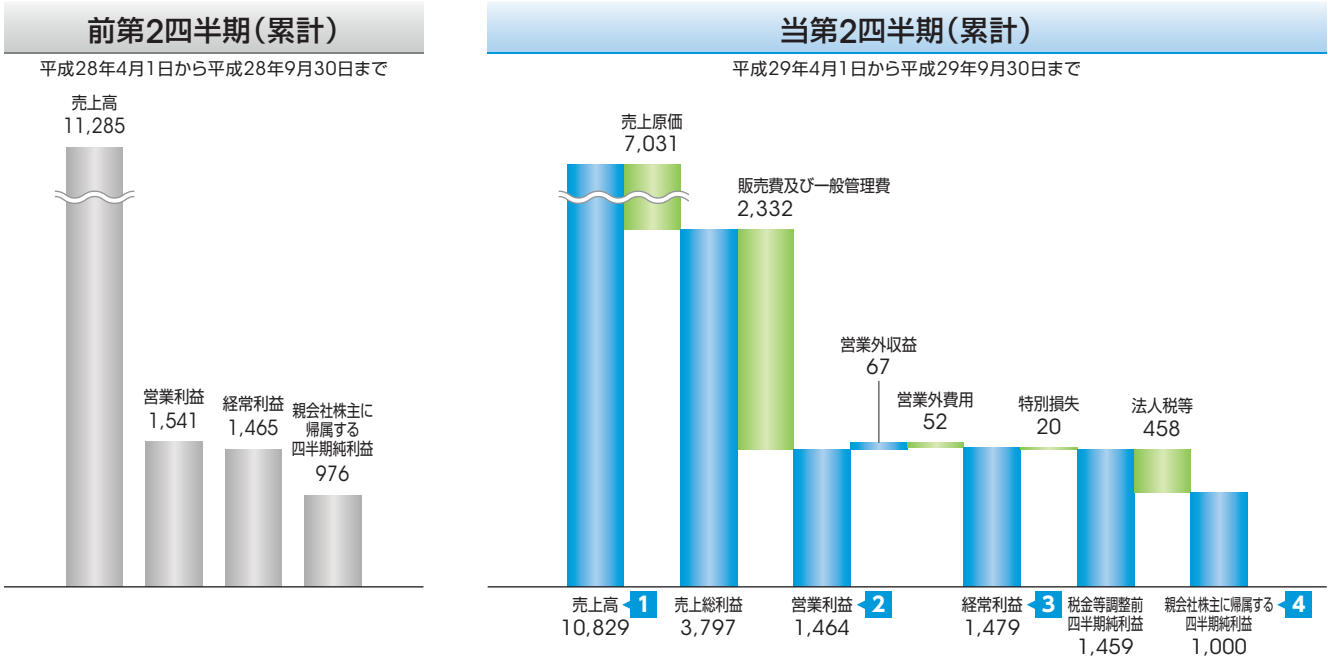
第12回ノザワアスロック杯フットサル大会(創業120周年記念)を開催!

平成29年10月28日(土)に第12回ノザワアスロック杯フットサル大会をフットサルステージ多摩で開催し、120周年記念大会に総勢164名が参加し計16チームが熱戦を繰り広げました。

お客様同士が気軽に交流していただける場を提供させていただくことで、日頃のご愛顧への感謝の気持ちをお伝えできればと思っております。



◆ 四半期連結損益計算書の概要（単位：百万円）



POINT

1 売上高の状況

品種別売上高につきましては、主力の押出成形セメント板「アスロック」は、73億94百万円（前年同期比1.6%減少）、住宅用軽量外壁材は11億27百万円（前年同期比9.4%増加）となり、この結果、押出成形セメント製品関連の売上高は、85億22百万円（前年同期比0.3%減少）となりました。スレート関連は、4億35百万円（前年同期比4.8%増加）となりましたが、耐火被覆等は4億90百万円（前年同期比42.5%減少）となったこと等から、当第2四半期連結累計期間の売上高は108億29百万円（前年同期比4.0%減少）となりました。

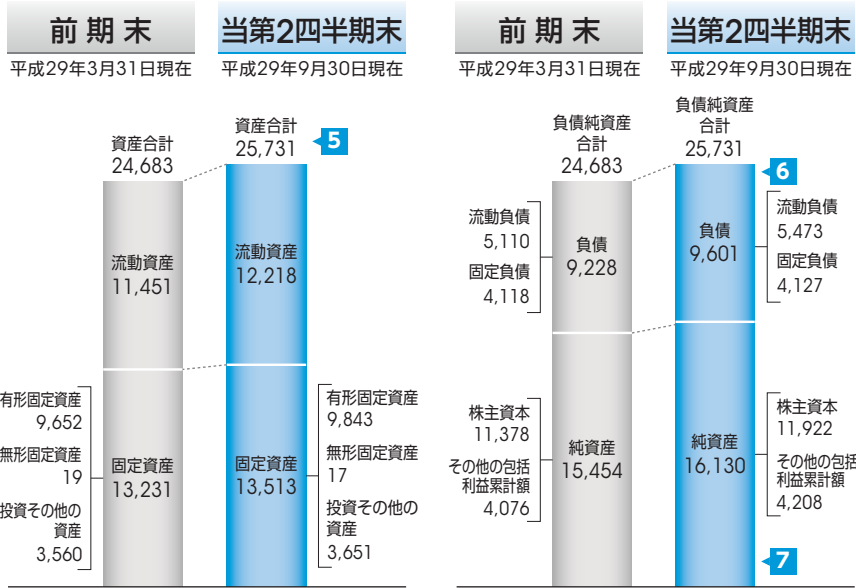
2 3 営業利益・経常利益の状況

主力である押出成形セメント製品の増販並びに経費削減に努めた結果、営業利益は14億64百万円（前年同期比5.0%減少）、経常利益は14億79百万円（前年同期比1.0%増加）となりました。

4 親会社株主に帰属する四半期純利益の状況

親会社株主に帰属する四半期純利益は10億円（前年同期比2.5%増加）となりました。

◆ 四半期連結貸借対照表の概要（単位：百万円）



前 期 末
平成29年3月31日現在

当第2四半期末
平成29年9月30日現在

負債純資産
合計
24,683

流動負債
5,110

固定負債
4,118

負債
9,228

株主資本
11,378

その他の包括
利益累計額
4,076

純資産
15,454

負債純資産
合計
25,731

流動負債
5,473

固定負債
4,127

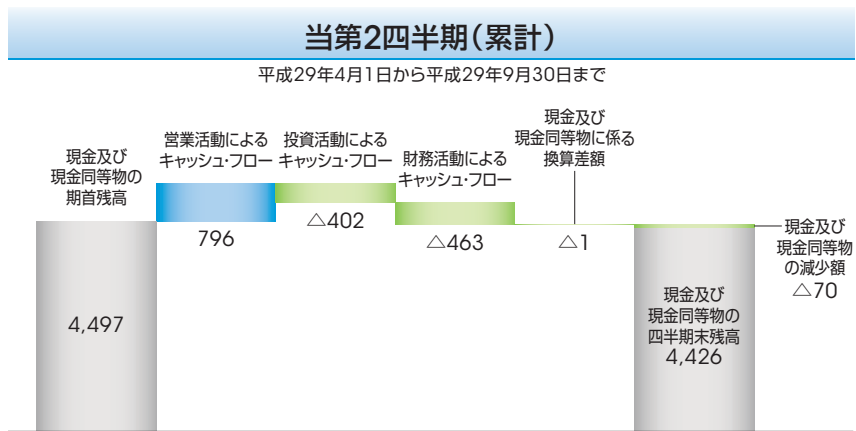
負債
9,601

株主資本
11,922

その他の包括
利益累計額
4,208

純資産
16,130

◆ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要（単位：百万円）



（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

5 資産の状況

「現金及び預金」が70百万円減少しましたが、「受取手形及び売掛金」が7億8百万円増加したこと等から、「資産合計」は、前連結会計年度末に比べ、10億48百万円増加の257億31百万円となりました。

6 負債の状況

「支払手形及び買掛金」が2億96百万円増加したこと等から、「負債合計」は、前連結会計年度末に比べ、3億72百万円増加の96億1百万円となりました。

7 純資産の状況

「利益剰余金」が5億44百万円増加したこと等から、「純資産合計」は、前連結会計年度末に比べ、6億76百万円増加の161億30百万円となりました。

8 連結キャッシュ・フロー計算書の状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益14億59百万円や売上債権の増加等により、7億96百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得等により4億2百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により、4億63百万円の減少となりました。

この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は、44億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ70百万円減少となりました。

会社概要

社名	株式会社ノザワ NOZAWA CORPORATION
創業	明治30年8月17日
設立	大正2年9月28日
資本金	24億4,900万円
従業員数	337名（連結）
子会社	株式会社ノザワ商事 株式会社ノザワトレーディング 野澤貿易（上海）有限公司 野澤積水好施新型建材（瀋陽）有限公司

役員

代表取締役社長	野澤俊也
専務取締役	三原伸夫
専務取締役	田淵義章
常務取締役	坂本茂紀
常務取締役	三浦竜一
取締役	佐々木三七司
取締役	肥後竜也
取締役	松村正昭
取締役	西岡誠三
社外取締役	羽尾賀一
社外取締役	犬賀永真
常勤監査役	松吉田眞
社外監査役	檀上秀逸

ネットワーク

●本社 〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 TEL 078-333-4111（代）

●支店・営業所

- 札幌支店 札幌市中央区大通西1-14-2（桂和大通ビル50）
- 仙台支店 仙台市青葉区一番町2-8-15（太陽生命仙台ビル）
- 東京支店 東京都中央区新富1-18-1（住友不動産京橋ビル）
- 名古屋支店 名古屋市中区錦2-4-15（ORE錦2丁目ビル）
- 北陸営業所 金沢市本町1-5-1（リファール）
- 関西支店 神戸市中央区浪花町15番地
- 広島支店 広島市中区小町3-25（三共広島ビル）
- 松山営業所 松山市大手町2-9-4（石丸ビル）
- 九州支店 福岡市博多区博多駅前1-4-4（JPR博多ビル）



●フラノ事業所

●札幌支店

●研究所

技術研究所 埼玉県深谷市折之口1851-4

●工場

- フラノ事業所 北海道富良野市山部東町4-1
- 埼玉工場 埼玉県比企郡吉見町長谷1947
- 播州工場 兵庫県加古郡播磨町古宮
- 高砂工場 兵庫県高砂市高須1-1

●海外関連会社

- 野澤貿易（上海）有限公司
中国上海市長寧区天山路601号 久強大廈505室
- 野澤積水好施新型建材（瀋陽）有限公司
中国遼寧省瀋陽經濟技術開發区渾河20街15号

株式の状況

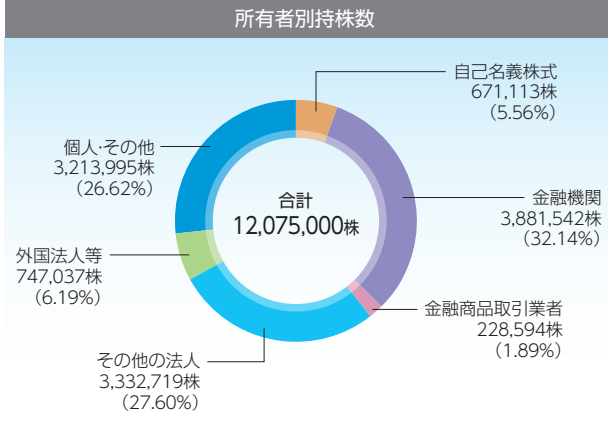
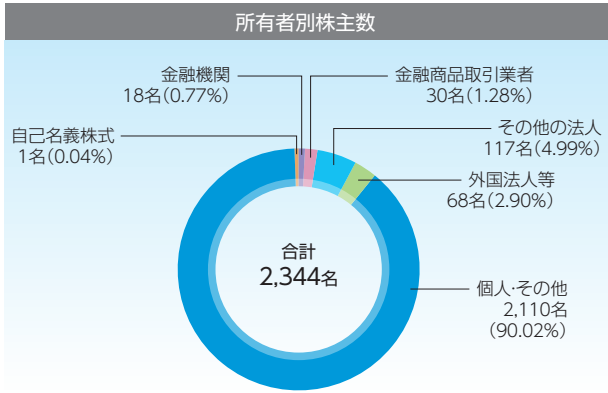
発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	12,075,000株
株主数	2,344名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	612	5.38
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口）	573	5.03
株式会社三井住友銀行	567	4.98
神栄株式会社	486	4.27
日本生命保険相互会社	436	3.83
CBC株式会社	301	2.64
日工株式会社	284	2.49
ノザワ従業員持株会	272	2.39
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	262	2.30
株式会社トクヤマ	262	2.30

（注）持株比率は自己株式（671,113株）を控除して計算しております。

株式分布状況



ホームページのご案内

URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>
当社ホームページでは、株主・投資家の皆様にわかりやすい情報発信に努めてまいります。

URL <http://www.asloc.co.jp>
当社主力商品の押出成形セメント板「アスロック」の特設サイトです。

